



吉川淑子議員

地域整備

豊間根地区の側溝整備を

財政状況をにらみながら整備

質問 町長は所信表明で、海を守るとともに、水質環境の向上と水洗トイレによる快適な生活環境づくりを進めるため、下水道整備計画の説明をしている。この中には、なぜか豊間根地区の姿が全く見えてこない。豊間根地区は、個人で水洗トイレするため合併浄化槽を設置したくても側溝が整備されていないため、で

きない現状である。豊間根地区は、何十年後の将来を考えてみても下水道整備の望みは、程遠いものがある。せめて側溝整備だけでも、第八次総合発展計画に入れるべきではないか。

沼崎町長 豊間根地区の下水道整備も計画されているが、現在の厳しい財政事情の中で、計画を推進することは非常に難しい状況にある。合併処理浄化槽の設置は、側溝が整備されていないければ、排水の許可がされないのはご意見の通りである。豊間根地区全体の側溝整備計画となると、多額の事業費が必要となる。このため生活雑排水や雨水排水を含めた側溝整備について財政状況をにらみながら整備していく。



快適な生活環境づくりのため、側溝整備が望まれます。(豊間根地区)

観光施設整備

シャワー室を設置せよ

関係機関と協議する

質問

町長は所信表明で、「オランダ島は、素晴らしい海水浴場であることが多くの人から認知されてきており、活用策を協議し、お客様に憩いの場として楽しんでもらえるよう検討す

る」と述べている。

オランダ島を訪れた観光客からは、海水浴を楽しんだ後、シャワー室がないため大変困った話を聞いている。オランダ島への設置は水道がないため難しいこと

から、船着場か郵便局付近に、来年の夏から有料でもよいので、仮設シャワー室を設置すべきではないか。

沼崎町長 仮設シャワー室の設置は、水道や排水が容易にできる場所となる。観光船乗場付近では「みなとトイレ」が考えられるが、このトイレの設置者は岩手県であり、トイレの一面を占有できるか協議しなければならぬ。また、排水については、山田湾漁協の承認も必要である。来夏に向けて仮設シャワー室の設置が可能か関係機関と協議していく。



多くの海水浴客で賑わうオランダ島

町の考えを聞く